

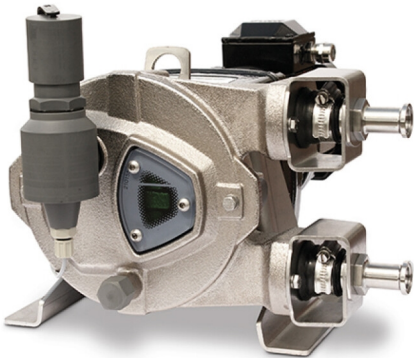
DuCoNite15

Bredel DuCoNite® ポンプ



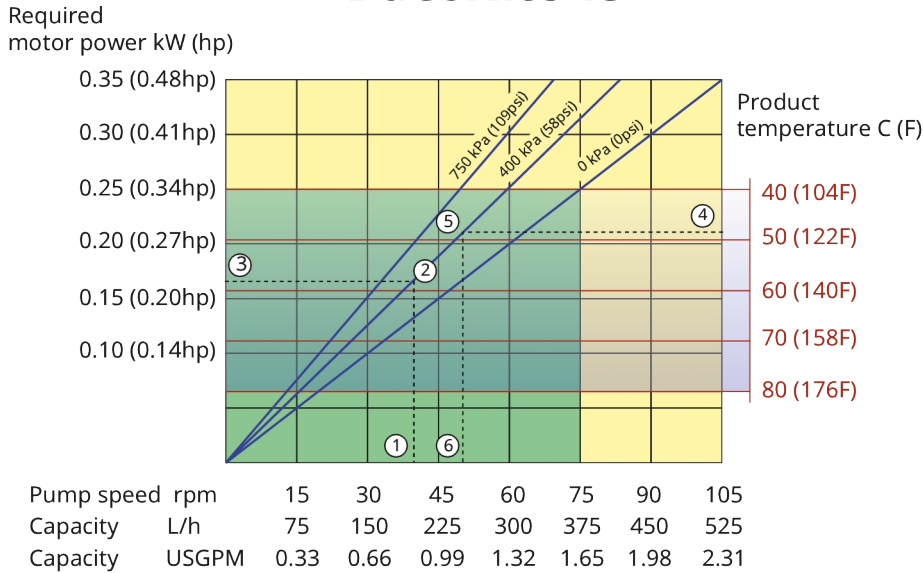
機能と利点

- ドライランニングとセルフプライミング
- 最大9.5mWC（374inWC）の吸込力
- ホース交換が簡単のため、所有コスト、ダウンタイム、部品在庫の必要性が低減します
- 「ホースを超えた」一般的な水および廃水処理化学物質に対する保護
- 食品業界での洗浄に最適なペイントフリーのポンプハウジング
- 滑らないため、正確で反復可能な計量を行うための本格的な容積式動作が可能
- 補助装置、チェックバルブ、水洗浄システムのシーリング、またはランドライ保護は必要ありません
- 完全に正逆転可能で、吸引ラインとドレーンラインを安全にブローアウトできます



DuCoNite15性能

DuCoNite 15



Note: The area of continuous operation diminishes with increased product temperatures. For product temperatures >40C, the area of continuous operation reduces to the corresponding red temperature line.

技術仕様

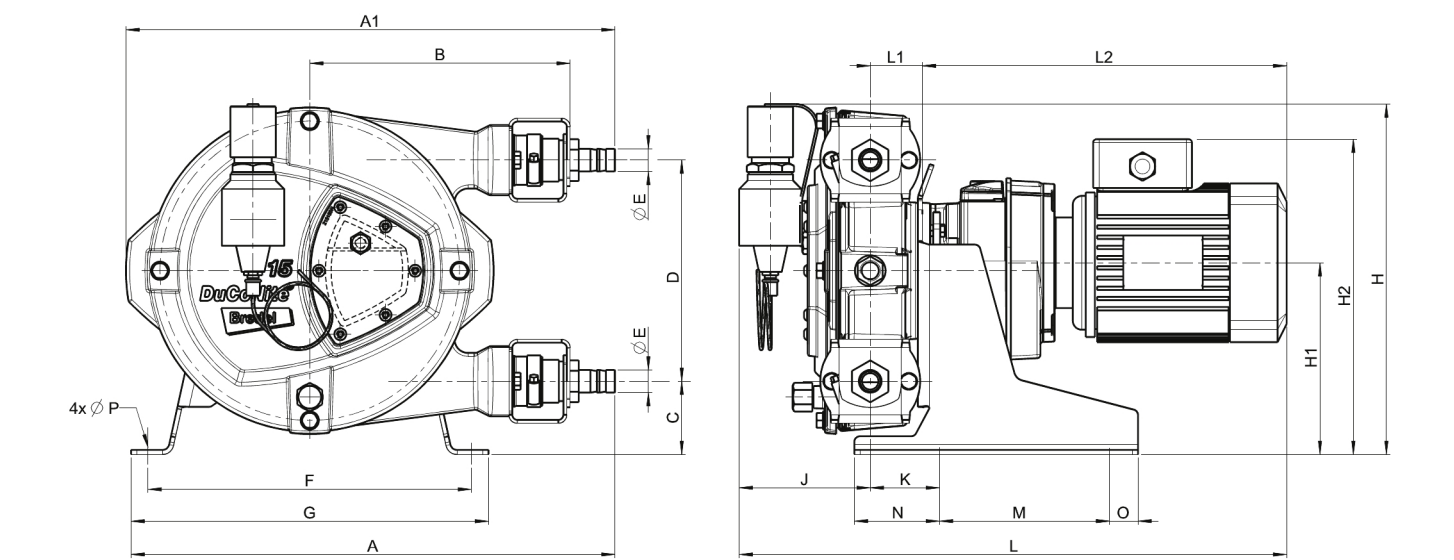
	DuCoNite15
最大流量	375L/h（99USGPH）
瞬間最大流量	525L/h（139USGPH）
1回転あたりの吐出量	0.083l（0.0219USG）
最大連続動作速度	75 rpm
最大作動速度	105 rpm
最大使用圧力	12bar（174psi）
吸込圧力	0.05 bar ABS
吸込圧力	0.73 psi ABS
最大入口圧力	2bar abs（30psi abs）
最大吸込力	9.5mWC（374inWC）
動作温度範囲	-20°C～45°C（-4°F～113°F）
流体温度範囲	-20°C～80°C（-4°F～176°F）
最小始動トルク	60N m（531in.lbs）
重さ	45kg（99lbs）
必要なホース潤滑油	1l（0.26USG）
ポートの設定	上へ, 下へ, 右, 左（Left）
互換性のあるホース素材	CSM, EPDM, F-NBR, NBR, NR, NR-移送, NR-計量, 食品用NBRホース
フランジアセンブリタイプ	ANSI, DIN

低温または高温での動作については、Bredel 社の担当者にお問い合わせください。
許容周囲温度はポンプの能力に基づいており、ギヤボックスの周囲の能力によってさらに制限される場合があります。

構成材質

	DuCoNite15
ホース材質	CSM, EPDM, F-NBR, NBR, NR-移送, NR-計量, 天然ゴム（NR）, 食品用NBRホース
ハウジング	DuCoNite 表面処理を施した鋳鉄
ローターアセンブリ	DuCoNite 表面処理を施した鋳鉄
カバーアセンブリ	DuCoNite 表面処理を施した鋳鉄
ブラケットおよび留め具	SUS316相当
サポートフレーム	SUS316相当
ホースクランプ	SUS316相当
カップリングブッシュ	合金鋼
シール	EPDM

DuCoNite15寸法



種類	A	A1	B	C	D	Ø E	F	G	H	H1	H2max	J	K	Lmax	L1	L2max	M	N	O	Ø P
DuCoNite 15 (mm)	427	431	230	63	195	20	285	315	304	167	294	82	61	505	46	378	150	75	25	12
DuCoNite 15 (インチ)	16.8	17.0	9.1	2.5	7.7	20mm	11.2	12.4	12.0	6.6	11.6	3.2	2.4	19.9	1.8	14.9	5.9	3.0	1.0	12mm
コネクタの寸法						ANSI 150#						EN DIN						JIS		
DuCoNite 15.						0.75"						20 mm						20mm		

免責条項: 本書に記載されている情報は、発行時点において正確であると考えられますが、Watson-Marlow Bredel BVは、誤りがあった場合でも一切の責任を負いません。また、予告なしに仕様を変更する権利を有します。本書に記載されているすべての値は、当社テストベッドの制御下にある状況での値です。温度、粘度、吸込圧力、吐出圧力、およびシステム構成の変化により、実際の流量は異なる場合があります。APEX、DuCoNite、BiopreneおよびBredelは登録商標です。

wmfts.com/global



11 July 2025